

日本仏教保育協会が義援金六百万円贈る

兵庫・大阪・青森の被災支部へ

社団法人日本仏教保育教会（上村映雄理事長）は六日開催された関西地区連絡協議会の席上、兵庫県南部地震で被災した仏教系幼稚園・保育園への災害義援金として、大谷光照名誉会長から兵庫支部へ五百万円、大阪支部へ五十万円、また昨年末の三陸はるか沖地震で被災した青森支部に五十万円を手渡した。

同協会は兵庫県南部地震の義援金について、引き続き募金活動を行ない、集まり次第、支部を通じて協会加盟被災園に送る予定という。

大谷名誉会長右から被災支部に義援金を手渡された【写真は省略】